

# 技能評価システム移転促進事業 (SESPP)

## 事業実施報告書【ラオス】

担当講師	萩生田 幸男（高和電気工業株式会社）
実施期間	2023年12月11日（月）～12月15日（金）
実施場所	ラオス ビエンチャン市 技能開発院(SDI)
研修	技能評価者講習(SAT)、技能評価トライアル(SET)、技能評価者認定(SAC)
実施職種	配電盤・制御盤組立て作業 3級

2024年1月

## 結果概要

1. 対象者数：SAT 受講者数 10名 / 修了者数 10名  
 SET 評価者数 10名 / 評価者認定合格者数 6名  
 受検者数 4名 / 合格者数 1名

## 2. 日程

日時	指導内容
12月11日(月) 8:30~16:30 (全て現地時間)	<p>&lt;技能評価者講習(SAT)&gt;</p> <p>【開講式】            技能開発院(SDI)において関係者{SDI 所長及び関係者、労働省関係者、ビエンチャン技能開発センター(VSDC)所長及び関係者各位の出席]で開講式を挙行了。</p> <p>【オリエンテーション】</p> <p>① 研修 (SAT・SET・SAC) 開始の挨拶 (松下、萩生田)            ② 受講者名簿を基に受講者チェック (名簿は 10 名)            ③ 研修スケジュール確認</p> <p>【技能評価者職務チェックシート説明】            SAC 対象者 6 名に対して技能評価者職務チェックシートの自己評価方法説明と、評価者によるチェック方法と評価について説明し、自己評価を実施した。</p> <p>【3 級トライアル準備説明】            3 級 SAT・SET 準備一覧表での説明は初めてのため、丁寧に SET 準備方法を説明した。</p> <p>【3 級実技試験問題解説】            今回は 8 年振りでもあり、また初めて受講の方もいたので、丁寧に説明して理解度を確認した。</p> <p>【3 級作業手順書説明】            作業手順書については、ポイントに絞り説明した。</p> <p>【3 級実技試験実施要領説明】            SET・SAC にも関係するので丁寧に、理解度を確認しながら説明した。</p>
12月12日(火) 8:30~16:30	<p>&lt;技能評価者講習(SAT)&gt;</p> <p>【3 級実技試験実施要領説明】            前日に続けて実施した。</p> <p>【3 級実技採点基準・要領説明】            8 年のブランクがあるので実技採点基準と要領を、丁寧に理解度を確認しながら説明した。</p> <p>【採点方法研修、SET・SAC 役割分担決め】</p> <p>① 最初に SET・SAC の各役割 (アセッサー、アシスタント) 分担を決めた。            ② 事前に実技課題完成品を基に採点訓練を実施した。            ③ 採点集計訓練を実施した。</p> <p>【学科試験の準備実施/SAC 準備採点実施】            13 日に実施する、3 級学科試験の受付、会場、学科試験要領等を学科担当が準備した。</p>

<p>12月13日(水) 8:30~16:30</p>	<p>&lt;技能評価トライアル(SET)・技能評価者認定(SAC)&gt;  <b>【SET 学科試験受付・学科試験説明・学科試験実施/SAC 採点実施】</b>  ① 各役割に沿って受付及び学科試験を実施  ② チーフアセッサーが学科試験方法を説明し学科試験（今回は講師が作成）を実施した。（真偽法 30 問：1 時間）  <b>【SET 実技試験準備実施/SAC 採点実施】</b>  学科試験担当者以外の方が、SET 準備一覧表及び実技試験課題、チェックシートで確認しながら実技試験の準備を実施。（チーフアセッサーがリーダーで）また、実技試験前日に SET 受検者に実技試験申合わせ事項等説明を実施した。  <b>【SET 学科試験採点・集計実施/SAC 採点実施】</b>  学科試験担当者が採点・集計しチーフアセッサーに報告。</p>
<p>12月14日(木) 8:00~16:30</p>	<p>&lt;技能評価トライアル(SET)・技能評価者認定(SAC)&gt;  <b>【SET 実技試験及び実技試験採点実施/SAC 採点実施】</b>  各役割が担当して実施  ① 受検者の受付  ② 実技試験のスケジュール、注意事項、各器具の設定方等説明  ③ 実技試験開始  ④ 各役割実施（アセッサー、アシスタントアセッサー）  <b>【SET 実技試験採点実施/SAC 採点実施】</b>  ① アセッサー採点実施  ② アシスタントアセッサーの採点実施</p>
<p>12月15日(金) 8:30~16:00</p>	<p>&lt;技能評価トライアル(SET)・技能評価者認定(SAC)&gt;  <b>【SET 実技試験採点継続・集計/SAC 採点継続】</b>  ① アシスタントアセッサーが採点。荷札をアセッサーが確認して最終不適合を確定。  ② 荷札に記載されている不適合内容を、採点集計表に転記。（共にダブルチェックで漏れ、間違いがないか確認しながら実施）  ③ 採点集計表の A~E までの小計を算出して、集計表に転記して最終得点、可否を明記。（ダブルチェックで実施）  <b>【技能評価者チェックシートによる受講者と面談・評価】</b>  受講者と面談を行い SET の実施状況を確認し、改善要求項目に対しては詳細を説明し理解を頂いた。  <b>【受検者アンケート作成】</b>  QR コードを読み取り、FORMS にて各自で実施すると自動的に事務局に転送  <b>【閉講式】</b>  技能開発院(SDI)において関係者（SDI 副所長出席）で閉講式を挙行了た。</p>



開講式



SAC 自己評価



SAT 講習



採点方法研修



SET 学科試験



SET 実技試験



SET 実技試験採点



SET 実技完成品



閉講式

【SET 合格者】1名／4名受験

### 3. 講評

今年度のラオス研修は8年振りに開催された。SAT 受講経験者もいたが再度丁寧に研修を行い、初めての受講者もいる中で理解を得られた。受検者は民間から3名（他1名は訓練生）の受験で作業スピードは良かったが、細かな基準が把握できていなく、また配線後のチェック不足も見受けられた事もあり、技能力はまだ大きくは向上していないように感じた。また、SET と同時に SAC を自己評価から実施して頂き、準備・実施・採点評価で採点を実施した。SET は8年間のブランクの中でラオス関係者が単独で経験者が中心となり、3級のSET を繰り返し実施していた成果は出ていたように感じた。この職種はASEAN で最初に現地でSAT・SET 研修を行ってきた事もあり、SAT・SET を問題なく行い3級のSAC ができた事はとても有意義であり、関係者のご支援とご協力を賜り大変感謝する。受講者は真面目に一生懸命取り組んで頂きSAT・SET を理解し習得して頂いた。

## 4. アンケート結果

<SAT>

### ◆受講者 10 名（回答者 10 名）

満足度：	大変満足=6 人	満足=4 人
役立ち度：	大変役立つ=6 人	役立つ=4 人
継続性：	是非継続すべき=8 人	継続すべき=2 人

### 【改善点・提案】

- ・研修受講者は、設定されたスケジュール表の通りに研修時間を遵守することに、一層の注意を払う必要がある。
- ・受講者の作業の準備及び計画が不十分で、理解が浅かったり忘れていたりしたために、実際の作業に不備が生じた。
- ・1日あたりの研修時間を減らすこと、研修期間・日数を増やすことを希望する。
- ・継続的な研修実施及び研修期間を長くしてほしい。(2)
- ・受検者の人数を増やしてほしい。
- ・昼食休憩の時間が短い。
- ・再度、各採点項目についての説明を実施してほしい。(2)
- ・より専門的な技能を向上させるために、電気職種の研修を継続的に実施するよう希望する。

### 【意見・感想・実施希望】

- ・配電盤制御盤組立て 2 級 (3)
- ・ICT、縫製、エアコン及び空調、美容、調理、ホテル、ハウスキーパー等のいずれかの職種での実施を希望する。
- ・エアコン・空調 (2)
- ・建物屋内の電気設備の職種
- ・電気技術
- ・研修職種の優先順位については、日本側で適切に決定してほしい。
- ・受講者の人数を増やしてほしい。
- ・より深い内容の研修を希望する。

### ◆現地責任者 1 名（回答者 1 名）

継続性： 是非とも継続すべき=1 人

### 【改善点・提案】

- ・予算を増やしてほしい。

### 【意見・感想・実施希望】

- ・配電盤制御盤組立て 2 級

<SET>

### ◆評価者 10 名（回答者 10 名）

満足度：	大変満足=7 人	満足=3 人
役立ち度：	大変役立つ=6 人	役立つ=4 人
向上度：	大変向上した=4 人	向上=6 人
継続期待度：	是非とも継続すべき=7 人	継続すべき=3 人

### 【改善点・提案】

- ・より深く理解するために、評価者（受講者）の講義時間を増やすことを希望する。

- ・他の技能開発センターが研修実施の経験を得られるため、次回の SAT、SET 研修について、研修の実施場所を変更して行うことを希望する。SET 研修についても、VSDC において実施することを希望する。SAT、SET 研修は、ラオスの技能開発に非常に役立っており、現在、ラオスの技能検定では、実際の検定に、特に SESPP の研修から学んだ原則を活用している。特に電気、エアコン、その他の職種の技能検定は SESPP の研修から学んだ検定の原則をモデルにしている。将来的には、本事業で他の職種の SAT、SET 研修の支援・実施をお願いしたい。
- ・研修期間を長くしてほしい。
- ・各研修資料を共有してほしい。

**【意見・感想・実施希望】**

- ・配電盤制御盤組立て 2 級 (4)
- ・ICT、縫製、エアコン及び空調、美容、調理、ホテル、ハウスキーパー等のいずれかの職種
- ・エアコン、空調 (3)
- ・建物屋内の電気設備の職種
- ・電気技術
- ・VSDC での SAT、SET の研修実施を検討してほしい。
- ・研修実施場所の変更及び受講者の数を増やすことを希望する。

**◆受検者 4 名 (回答者 4 名)**

満足度： 大変満足=4 人  
 役立ち度： 大変役立つ=4 人  
 継続期待度： 是非とも継続すべき=4 人

**【改善点・提案】**

- ・多くの受検者が技能検定を受けることを希望する。それにより競争があり、真剣に取り組むことが出来る。(2)
- ・実技試験を行う前に、組み立てた配電盤・制御盤のサンプルを 1 回見せてほしい。
- ・受検する職種を増やしてほしい。

**【意見・感想・実施希望】**

- ・建物屋内の電気整備及びモーター制御
- ・電気関連職種 (電気通信)
- ・PLC (2)
- ・オートメーション

**◆現地責任者 1 名 (回答者 1 名)**

継続期待度： 是非とも継続すべき=1 人

**【改善点・提案】**

- ・予算を増やしてほしい。

**【意見・感想・実施希望】**

- ・配電盤制御盤組立て 2 級